

第 2 回 榛 名 地 域 審 議 会

総合計画前期実施計画に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名地域福祉会館（仮称）建設事業・榛名地域図書館（仮称）建設事業	1	建物の外壁の材質や色は、どのようなものを使用するのか。	建物の南側は、太陽光を取り入れるためにアルミサッシを使用し、1階正面玄関周辺は、コンクリートパネルタイル張りを使用する。その他の部分は、アルミ板と比べて軽量で加工に優れているアルミと樹脂の金属複合パネルを使用する予定である。色は榛名支所などの景観と調和が取れるように、タイル張りの部分は濃い茶色、その他は薄いアイボリー色を予定している。
榛名地域観光施設整備事業	1	榛名神社の第1駐車場予定地は、何台分の駐車ができるのか。	約24台の駐車スペースを予定しているが、駐車場入り口の看板等を設置する場所によって、若干減少する場合がある。
榛名南麓フルーツライン整備事業（榛名地区）	1	同意の得られない地権者は、何名いるのか。	52名の地権者のうち、数名の同意が得られていないが、引き続き交渉を重ねていきたい。 （阿部建設課長・審議会）
	2	開通の目処は立っているのか。	徐々に進んでおり、過日、敷地境界の杭の確認を行い、今後、用地買収、工事着手を行う予定である。

報告事項に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名宮本町活性化事業	1	平成17年から7年間事業を継続しているが、どのような成果ができたか、一度総括して新たな弾みを付けたら良いと思う。 また、旧高崎市が発展するほど、榛名地域への予算が減少すると思う。住みよいまちにするためにも、皆が大きな声を上げ、予算を榛名地域へ持ってくる必要があると思う。	【意見】

その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
畜産農家の堆肥の処理方法について	1	堆肥処理に対する苦情が榛名地域では発生しているか。また、農家に対して市は、どのような指導を行っているか。	年間数件は寄せられている。 榛名支所では、苦情に対してまず現地確認を行い、県家畜保健所、市民課公害担当と連携し、野積みをしなないなど、法律を遵守するよう指導を行っている。 (家畜排せつ物の管理適正化及び利用の促進に関する法律)
久留馬地区公民館の設置について	1	久留馬地区の公民館の設置場所については、久留馬小学校及び宮沢小学校のどちらかに偏らないよう配慮願いたい。	事業化にあたっては、地域と充分協議を重ね実施したい。
安中榛名駅からのアクセス道路について	1	安中榛名駅から上里見地区そして国道406号線へと、烏川に橋が架けられる計画があった。それが、現在進められていないのはなぜか。 橋が架かることにより、駅から406号線、県道榛名湖線、更にはフルーツラインへと繋がり、観光面での役割は大きい。また、駅から10分圏内に位置する室田地区から東京通勤も可能となる。 特に、中室田、上室田地域は数年後には空き家が續出することが予想される。安中市に遅れを取ることなく、若者の定住を考えるべきであり、早期事業化を望む。	近年の経済情勢等から事業化には至っていない。 高崎市の要望として、引き続き群馬県に対する事業要望書に盛り込んでいきたい。
榛名地域全体の活性化について	1	榛名神社、榛名湖などの観光資源を最大限に活かし、単なる通過地としないための方策 ・狭い道路と駐車場不足に難があることから、群馬バスにより、宮本町と榛名神社間に小型バスの運行を考える。バス乗車のための駐車場を確保する。 ・宮本町の空店舗に綺麗でかわいいお店を出店させる。 ・宮本町に近い烏川に特色のある橋を架け、散策やにぎわいのある空間を造りだす。 地産の豊富な食材を生かせる調理人を育て、榛名地域を関東一の「うまいものの街」にする。	地域審議会勉強会において意見交換したい。

内容区分	No.	質 疑	回 答
活力のあるまちづくりについて	1	市長の挨拶のとおり、活力ある発展するまちにするために、人や物や情報が集まることが大事であり、その基となる一つが、雇用の場の確保や拡大だと思う。市長にはどんどんリーダーシップを発揮し、まちづくりを進めてもらいたい。	【要望】
市の花について	1	榛名、箕郷地域は、梅の産地であり、榛名地域は、東日本一の規模を誇る。 このことを踏まえ、梅の花を、市の花に指定してほしい。	【要望】
公民館の見直しについて	1	太田市では、公民館事業を大幅に見直すと聞いたが、今後どのように運営していくのか情報があれば教えてほしい。 また、高崎市は公民館を順次設置していくと承知をしているが、他市の動きによって、今後の方針に影響が及ぶことはないのか。	太田市では、合併地域の公民館を支所や行政センターと統合していると聞いている。 高崎市においては、旧高崎地域は各小学校区に1つの公民館が設置され既に機能しており、廃止は考えていない。また、合併地域も1小学校区1公民館の原則に基づき整備していく予定だが、小学校の規模や地域の人口も違うため、地域の皆さんの意見を聞きながら、整備していきたいと考えている。
			公民館は地域の核となる重要な施設だと思っている。 ただ、どの公民館も同じような建物で、同じような事業を実施していると思えるので、それぞれの公民館が、地域の特性を活かし、特色ある事業を実施できるよう見直していきたい。
榛名ふるさと祭りについて	1	今年の榛名ふるさと祭りは、榛名支所前と榛名商工会前の2箇所の会場での開催だった。榛名地域福祉会館（仮称）が完成する来年以降は、例年通り榛名支所前のみで開催できるのか。	開催スペースが狭い場合は、今年と同様の開催方法を取らざるを得ないと思うが、ふるさと祭り実行委員会は、できる限り榛名支所前1箇所での開催を考えている。今後、榛名地域福祉会館（仮称）の供用開始の状況に合わせ検討していくことになる。